

◆いろいろな小数 × 整数の筆算

①  $2.8 \times 34$

	2	.	8	
×	3		4	
	1	1	2	
	8	4		
	9	5	.	2

2.8×34の筆算のしかた

- ①かけられる数とかける数を、右にそろえて書く。
- ②小数点がないものとして、<sup>せいすう</sup>整数のかけ算と同じように計算する。
- ③かけられる数の<sup>ぶぶん</sup>小数部分のけた数と同じになるように、<sup>せき</sup>積の小数点をうつ。

②  $1.38 \times 7$

	1	.	3	8
×				7
			9	6
			6	

かけられる数を100<sup>ばい</sup>倍すると、 $138 \times 7$ と同じように計算できる。

$138 \times 7$ の答えを $\frac{1}{100}$ にすると、 $1.38 \times 7$ の答えを<sup>もと</sup>求めることができるね。



③  $2.35 \times 4$

	2	.	3	5
×				4
			9	4
			0	

2.35は2よりも少し大きい数だから・・・。

$2.35 \times 4$ の答えは9.40で、9.4と同じ大きさだから、0は<sup>け</sup>線で消して、9.4とするよ。



④  $0.045 \times 23$

	0	.	0	4	5
×				2	3
			1	3	5
			9	0	
	1	.	0	3	5

<sup>せき</sup>積の大きさを<sup>よそ</sup>予想してから計算すると、小数点を<sup>ばしょ</sup>うつ場所をまちがえないよ。

